Research & Solution

熊本県産MaaSに対する
弊社の取り組みと得られた知見について

1．会社概要・事業紹介

会社紹介

会社名	株式会社リサーチアンドソリューション

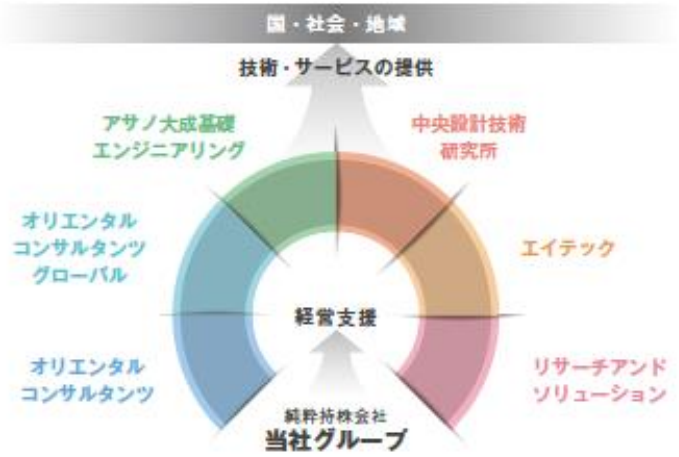
Research & Solution
株式会社リサーチ アンド ソリューション

本社 所在地	福岡県福岡市博多区上呉服町12-33
設立	1979年5月
資本金	10,000千円
事業内容	スマートデバイスソリューション、自治体ソリューション、情報インフラソリューション、バックオフィスソリューション
売上高	2,380,823千円 (令和4年9月期)
事業所	東京支社 / 飯塚情報処理センター / 秋田営業所 / 大阪営業所 / 広島営業所 / 佐世保営業所 / 鹿児島営業所
従業員数	197名（令和5年1月末現在）

弊社グループ企業

ORICON HD
株式会社
オリエンタルコンサルタンツホールディングス

海外・民間・国内公共の社会インフラを中心に、企画・提案～計画・設計～建設・監理～運営・保全まで、多様なサービスを、ワンストップで提供しています。



２．本実証実験における弊社の役割と
実証実験を通じて得た成果・見えた課題

プラットフォームサービス「ぷらり」について

今回の実証実験における「ピアクレスMaaSアプリ」を実現するにあたって
弊社のプラットフォームサービス「ぷらり」をアプリ開発のベースとして活用頂きました。

アプリ開発プラットフォーム

ぷらり

Platforms that can be recommended

「ぷらり」の開発事例

「ぷらり」は観光アプリとして始まり、その後アミューズメント施設や
道の駅など、様々なシーンで活用頂いております。
今回の実証実験で、**初めて交通分野でご活用**いただきました。

開発事例（一例）

観光 | 道の駅 | アミューズメント施設 | **交通**

うきは市

荒尾市

道の駅ふくしま

歴史資料館

今回のMaaSアプリ

「ぷらり」の多彩な標準機能

プラットフォームサービス「ぷらり」は、**標準機能を多く搭載**しております。
また、カスタマイズ可能な仕組みを採用しており、お客様の**多彩なニーズ**に合わせた
オリジナルアプリのご提供を実現しております。

標準コンテンツ

ピアクレスMaaS
アプリへ搭載

- 会員登録
- 施設予約管理
- ポイント機能
- クーポン
- スタンプラリー
- 写真投稿
- フォトフレーム
- おすすめコース設定
- コンテンツ登録・編集
- 背景画像指定機能
- 電子パンフレット
- 360°カメラ
- リンク
- 多言語
- ユーザー・グループ管理
- 一斉配信
- ターゲット配信
- ビーコン配信
- エリア配信（GPS）
- アンケート

標準データ分析

- ユーザー情報
- データログ
- ヒートマップ
- スタンプラリー取得状況把握
- クーポン配信状況把握
- データインポート・エクスポート

「経路検索」と「タクシー予約」との連携

経路検索機能やタクシー予約機能など、弊社単体では実現が難しい部分については、他協力企業様の開発した各機能とぷらりと繋ぐことで、MaaSアプリを実現いたしました。

■機能の概要

経路検索▶
目的地指定後に経路検索を選択
複数の経路を表示。タクシー以外の
情報も提示され、どの移動手段が
最適なのか時間と料金で判断。

◀AIタクシー予約
人数と時間を入力すれば予約完了。
待ち時間の間はタクシーの
位置をリアルタイムで確認可能。

WEB上の画面をアプリで表示・操作

成果：経路検索機能やタクシー予約機能をぷらりと繋ぐことで
交通分野でのアプリ活用実績として１例目を作ることができました。

課題：システム・アプリ間をもっとシームレスに連携させる必要があります。
IDの紐づけやアプリの操作性の統一などが今後の課題と考えられます。

「ぷらり標準機能の活用」

この度の実証実験において「ぷらり」をベースにご採用頂いた要因の一つとして、標準機能の活用が挙げられます。また、熊本学園大学様、商店街様にご協力いただくことで、ぷらりを活用した広義のMaaSへのアプローチをさせて頂きました。

リンク　アンケート

会員登録　データ出力

コンテンツ　ポイント

クーポン　クーポン配信ログ

ピアクレスMaaSアプリをダウンロード

■会員登録機能によりID・パスワードを発行

⇒データ分析時に活用

ピアクレス商店街でお買い物をする

■コンテンツ機能で商店街情報配信。ポイント機能でタクシー料金割引のクーポンを発行

⇒地域と交通の相乗効果

乗車清算時にクーポンを表示

■クーポン機能により、クーポン利用数などのデータを収集

⇒データ分析時に活用

課題：同一のクーポンの発行元が複数店舗ある場合に
「どこのお店で発行されたのか」のデータ収集を容易に仕組みが必要です。

３．実証実験を通じて見えた課題に対する今後のアプローチ・改善案について

今後のアプローチ・改善案について

課題：システム・アプリ間をもっとシームレスに連携させる必要があります。
IDの紐づけやアプリの操作性の統一などが今後の課題と考えられます。

アプローチ：経路検索サービスやデマンドタクシー予約サービスのAPIをぷらりへ組み込むことで、アプリと上記サービスの連携をよりシームレスにすることが可能です。※荒尾市様のアプリ「おでかけあらお」にて、おもやいタクシー予約機能をAPI連携により実装。

今後のアプローチ・改善案について

課題：同一のクーポンの発行元が複数店舗ある場合に
「どこのお店で発行されたのか」のデータ収集を容易に仕組みが必要です。

アプローチ：同一のクーポンと紐づくQコードを複数店舗分発行できる機能の実装することで、ポイント機能を経由せずともクーポン発行元のデータ蓄積が可能となりエンドユーザーの操作性が向上させつつ、データ分析の強化を実現できます。

1クーポンに対して、複数店舗分のQR発行クーポンを利用した際にどの店舗で発行したか分析できる仕組み